

監査結果の公表

(その3)

令和元年度定期監査(その3)を実施した結果の概要を次のとおり公表します。

茂原市監査委員 元吉 敬宇
茂原市監査委員 竹本 正明

◆監査の対象

教育委員会、本納支所

◆監査の期間

令和元年12月10日から
令和2年2月7日まで

◆監査の場所

茂原市役所、五郷幼稚園、
豊田小学校、五郷小学校、東
部小学校、緑ヶ丘小学校、茂
原中学校、早野中学校

◆監査の方法

各所管の財務に関する事務
事業が効果的、経済的に執行
されているか、住民福祉の増
進に努め最少の経費で最大の
効果を上げ、組織及び運営の
合理化に努めているかに主眼
を置き、提出された資料・関

係諸帳簿を調査するとともに
説明を聴取することにより実
施した。

また、前回の定期監査時の
指摘事項が改善されているか
について確認した。

◆監査の結果

計画された事務事業は順調
に進行しており、関係諸帳簿
もおおむね適切に処理されて
いると認められた。

◆意見

事務事業の執行状況に関す
る意見は次のとおりであるの
で、検討のうえ一層適切に事
務事業が執行されるよう要望
する。

教育総務課

○学校再編については、茂原
市学校再編実施計画に基づ
き進めているところである
が、今後も少子化による児童
生徒数の減少が推測されるこ
とから、より良い教育環境の
確保のため、児童生徒や保護
者、地域住民の意見・考えを
十分把握し、学校・家庭・地域・
行政が担うべき役割や様々な
問題、地域の実情等を総合的

に勘案したうえで、最善の方
法により取り組まれない。

学校教育課

○教育施策については、教育
施策大綱の基本方針に則り取
り組んでいるところであるが、
教育の目的である「人格の完
成」に向け、全ての児童生徒
が安心して教育を受けられる
環境の確保に努めるとともに、
不登校・いじめ問題、経済状況
の格差等、児童生徒を取り巻
く社会環境に対応した施策の
更なる充実に取り組まれない。
○昨年度実施された国際学習
到達度調査(PISA)にお
いて、日本は理数分野では
トップレベルを維持している
ものの、「文章から情報を採
り出す、文章の質と信頼性を
評価し熟考する」といった読
解力が必要とする能力が低下
傾向にあるとの結果が示され
た。この調査結果を踏まえ、
日頃から書物や新聞等の活字
に触れる時間の確保、授業内
容や自分の考えをまとめる習
慣を身に付けさせるなど、文
章を的確に理解する論理的思
考力の涵養や情報活用能力の
育成に取り組みとともに、目
的や意図に応じて自分の考え

を明確に文章で表現し伝える
「書く力」の醸成に積極的に
取り組まれない。

○小中学生の問題行動や不登
校については年々増加傾向に
あることから、文部科学省で
は令和2年度から問題等の背
景を詳細に把握するため、学
校を介さずに児童生徒本人か
ら聞き取りを行い、いじめや
家庭状況等の背景を多面的に
調査し今後の対策を検討する
考えを示した。本市において
も児童生徒及び保護者から聞
き取りを行い要因について詳
細に把握するとともに、問題
等の認知件数と実態との乖離
を分析し、諸問題の解決に向
けた適切な対応を図りたい。

生涯学習課

○生涯学習の推進については、
市民の高度・多様化する学習
ニーズに対応するため、専門
的知識を有する職員や指導者
の確保・育成等に努め、学習
機会の新たな創設や既存学習
を更に充実させ、各世代が生
きがいを持って学べる機会の
拡充に努められたい。

お問い合わせは、
監査委員事務局(9階)
☎(20)1560、FAX(20)1607へ。

善意をありがとうございます
(敬称略)

・市へ

- 南総通運株式会社
代表取締役社長 今井利彦
(金100万円)
- 宮城県亘理郡山元町
町長 齋藤俊夫 (金10万円)
- もばら街育プロジェクト
Charity NEGI Matsuri 実行
委員会 (金5万2185円)
- 滋賀県立八幡商業高等学校
校長 櫛村芳明(金2万5千円)
- 宮地 治彦 (金2万円)
- 茂原市長寿クラブ連合会
(金1万3075円)
- 紺野 茂朗 (金1万円)
- 坂本 雄飛 (金1万円)
- 田中 洋 (金1万円)
- 中央ろうきん友の会
茂原支部 (金1万円)
- 手作り仲間の会 (金7千円)
- (一財)千葉県まちづくり公社
長生の森公園管理事務所
(花苗2千苗)
- 運転代行月光
(モバリんマット1枚)
- ・社会福祉協議会へ
カラオケ吉田
(金1万4022円)
- 鶴枝ヨガクラブ (金1万円)